

令和5年度鹿児島市教育研究会「小・中連携研修会」(東谷山中グループ)

研修のまとめ

1 ねらい

鹿児島市では、次のような目的で中学校区ごとにグループを組み、毎年研修を行っています。

小学校と中学校が連携を深め、9年間の学びの連續性を追求することを通して、小・中学校の円滑な接続及び、確かな学力の育成や生徒指導等の充実を図ることを目的とする。

今年度、東谷山中学校グループ(東谷山中・清和小・東谷山小)の研修は、清和小が担当です。

2 研究主題

小学校から中学校への円滑な接続を図るためにはどうすればよいか。

3 今年度の共通実践事項と取組反省

今年度、東谷山中学校グループでは、次の共通実践事項を設定して各校で取り組みました。

学習指導 共通実践事項		
① 二着一黙(中学校では2分前着席1分間黙想、小学校は実態に合わせて時間配分の設定)	② See-Smile に共有フォルダを作成し、教材や授業データの共有	③ 家庭学習の習慣化
東谷山中学校	東谷山小学校	清和小学校
① 2分前着席1分前黙想を実践している。	③ スタディチャレンジ週間(6・11・2月)で家庭学習の習慣化を図った。	② 校内での教材や授業データの保存を行っているので、3校でも共有できるようにする。

生徒指導 共通実践事項		
① 学校間の情報共有		
東谷山中学校 新入学生についての情報を共有	東谷山小学校 三校連絡会で情報共有し、中学校へのスムーズな引継ぎ	清和小学校 中学校入学前の情報共有 三校連絡会の活用

特別支援教育 共通実践事項		
① 情報交換の実施(夏季休業中、春休み) ③ 小・中学校間でのこまめな連携	② ふれあい学習、ふれあい体験の実施	
東谷山中学校	東谷山小学校	清和小学校
① 夏休みに実施。中学校の学校生活、生徒の実態などについての情報交換を行った。 ② 7月に小中レクリエーション、2月に50分授業の体験授業を保護者説明会と同時に実施。 ③ 担任同士で生徒指導などの情報交換を行った。		

外国語活動・英語科 共通実践事項		
① 自分の名前をヘボン式で書けるようにする ② See-Smile に共有フォルダを作成し、教材や授業データの共有	③ 授業開始の挨拶の共通実践	
東谷山中学校 データを共有し、来年度実践活用できるように準備する。	東谷山小学校 授業開始の挨拶で、体調・天気・曜日・時間について共通実践できた。	清和小学校 授業開始には、今日の日付・天気・時間などのクラスルームイングリッシュを毎回実施している。

今年度の成果や課題をもとに、来年度も共通実践事項を設定し、三校で連携をとりながら今後も進めていきたい。